写真でたどる

中央区今昔

古い写真の中の懐かしい風景。
大きく姿を変えた中央区を、古写真でたどります。

多くの市民が行き交う　新市街界隈（大正後期）

（平成25年）

新市街が熊本市の繁華街となった当時、通りには近代的な建物が次々に建設され、熊本の顔として繁栄していった。
電気館などの映画館が並ぶ映画館通りもあり、話題の活動写真を求める市民で賑わっていた。
新市街が、映画館の町として市民に親しまれる時代の始まりだった。

（写真提供：窪寺　雄敏さま）